



## 平成27年3月議会

平成27年3月議会が開催されました。

3月議会は本来であれば次年度の予算審議のため、約1ヶ月の期間を要するのですが、本年1月に行われた北九州市長選挙の関係で、6月までの暫定予算が編成されており、これについての審議がされました。

## 環境建設委員会から経済港湾委員会へ

平成25年から2年間務めさせていただきました環境建設委員会の委員長を、今回、委員会の交代で後半2年間は経済港湾委員会へと変わりました。

前半の環境建設委員会では委員長として、ゴミステーションのあり方、特にカラス被害を所管事務調査に昇格させ徹底的な議論を行うよう取り組みました。

市側もこれに呼応して市の審議会に諮問を行うなど、議会と市が両輪となってこの問題の解決に向けて歩みを進めてきました。

所管事務調査として位置づけ、市が行う調査と並行して、環境建設委員会の各委員自らが市内各地のごみステーションへと出向き聞き取り調査を行うなど、これまでの議会ではなされなかった取り組みを行い、多くの成果を上げることができました。

また、議会改革のテーマの一つとされてきた委員会開催の定例化も、私が委員長としてはじめて実験的導入を試みることができました。議会改革の一定の前進に寄与出来たのではないかと思います。

## 経済港湾委員会では

任期後半の委員会異動により委員長は交代となりますが、次の経済港湾委員会では市の経済の根幹を担う物流、特に港湾や市の発展と成長のカギを握る北九州空港、さらに私たちに身近な企業・商店街などの経済活動などの課題について積極的な議論と研究を行ってまいります。

## 岩元かずよし副議長への表敬と福岡県議会を傍聴&福岡県警察交通管理センターを視察

2月13日、県議会開会中の岩元かずよし副議長への表敬訪問と、県議会の傍聴を行いました。表敬訪問に先立ち、福岡県警察資料室や通信指令室、交通管制センターを視察しました。

県内のパトカー出動状況や、道路情報などが克明に表示されている状況を見学。初めて見る光景と、県警の大規模な設備に参加者一同驚きの声が出ていました。

昼休みの副議長室を訪問し、記念撮影。多忙のためわずか10分程度の表敬となりましたが、訪問したそれぞれが岩元副議長を激励していました。

私たちが住む八幡西区から選出されている県議が、副議長という重職をされている事は大変誇らしく、さらなるご活躍を願います。





# 高知県教育委員会視察



「若者の学びなおしと自立支援事業」「若者はばたけネット」視察と聴き取りのため、高知県へ向かいました。

現在の北九州市もそうですが、中学校などで不登校になった場合は、行政や教育委員会などがその情報を把握し対応することができます。しかし、学校を中退・もしくは卒業時に進路が未確定な場合、今の仕組みでは個人情報保護の観点から支援機関である若者サポートセンターへの情報が入らないという現状があります。

高知県ではこの情報の把握という壁を越え、いち早く支援にたどり着けるような取り組みが始まっています。

それは、高知県教育委員会と高知県社会福祉協議会が運営する「こうち若者サポートステーション」(以下サポステ)とが連携している取り組みです。引きこもりになった若者に対して、これまで情報の壁がその対処を拒んできたため、個人情報の条例適用除外として取り扱うことによってこの壁を取り払うことがなされました。(図A)

これによって情報を得たサポステは、その情報をもとに引きこもりになっている可能性のある若者に対して早期の接触を試み、同意が得られればサポステでの支援を行うというものです。

いち早いこのアウトリーチと言われる方法によって、引きこもり状態を長引かせないというものです。

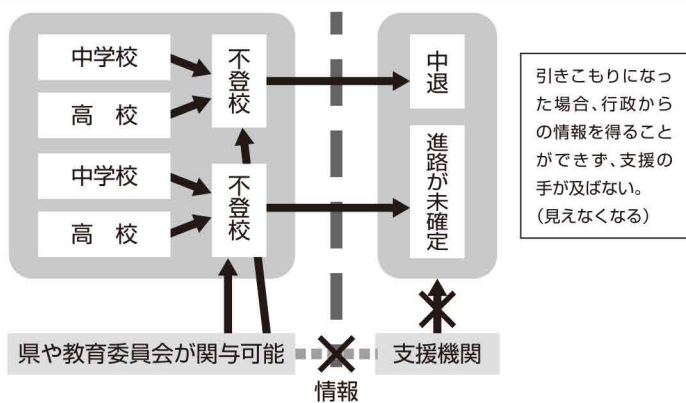
水面下で手の届かない引きこもりの人たちが、生活を支えている親などが病気になったり死別したりという状況になり社会から支援が必要になった時、この課題が再び顕在化してきます。

恐らくそうなるであろう未来に対して、ある程度予測される事態が生じる前に今できる事をしなければ、少子化問題同様、政治の不作為と言われても仕方ない状況になってしまいます。

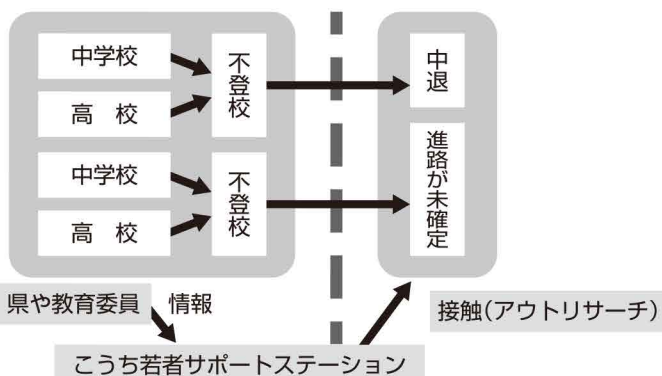
引きこもりの課題は、「相談数が少ないから問題が無い」という考え方を捨て、陰に、水面下に潜っている問題をしっかり炙り出しておかないと、それは将来、社会として抱える大きな課題になるという事をこの視察から学ぶことができました。

図A

これまでの状況



高知県が行っている取り組み



## 12月

- 1日 緒方林太郎決起集会
- 3日 クリスマス会
- 4日 大久保わか市政報告会
- 5日 選挙対策会議
- 6日 市民センター餅つき
- 9日 上天草へ選挙応援
- 10日 免許更新
- 12日 NPO法人Kid's Work 市長表敬
- 14日 衆議院選挙投票日
- 15日 スマート水素ステーション開所式
- 16日 党9区総支部選挙対策会議  
党福岡県連青年委員会
- 17日 環境建設委員会  
北橋市長と会派との政策協定
- 20日 党県連常任幹事会
- 21日 市民センター餅つき
- 22日 北橋健治事務所開き
- 25日 徳力公園視察
- 26日 会派団会議

## 1月

- 1日 元旦祭 など
- 5日 党総支部役員会議  
賀詞交歓会など
- 6日 地域散歩クラブぜんざい会
- 7日 部落解放同盟八幡地協新春旗開き
- 9日 会派団会議  
労組旗開き
- 10日 NPO法人Kid's Work 餅つき  
党県連常任幹事会
- 11日 北九州市消防出初式  
北橋健治市長出発式  
八幡西消防団第三分団出初表彰伝達式  
NPO法人Kid's Work 宿泊ミーティング
- 12日 各地域どんど焼き&餅つき
- 13日 北九州青年会議所 新年祝賀会  
連合北九州地協 政策制度要求実現集会  
各労組・団体新春の集い
- 16日 党福岡9区総支部常任幹事会  
地域新春の集い  
古典落語を守る会新年会
- 18日 地域どんど焼き 餅つき&神事
- 19日 NPO法人Kid's Work 県知事表敬
- 23日 会派団会議
- 25日 北九州市長選挙 投票日
- 28日 全日本不動産協会平成27年新年賀詞交歓会
- 30日 党9区総支部選対会議
- 31日 党9区総支部常任幹事会  
党9区総支部定期大会

## 2月

- 4日 環境建設委員会  
NPO法人Kid's Work 理事会
- 7日 党県連常任委員会
- 8日 岩元かずよし事務所開き
- 9日 党WEB会議
- 11日 NPO法人My夢 10周年祝賀会
- 12日 北九州市環境審議会
- 13日 岩元県議会副議長を表敬
- 14日 党9区常任幹事会  
はやぶさ2をもっと知ろう講演会  
大人の絵本コンサート
- 16日 八幡西区議員懇談会
- 17日 党県連青年委員会
- 18日 青年会議所厄払い  
四国高知県へ
- 19日 高知県教育委員会 視察聴き取り  
披露宴
- 21日 披露宴
- 24日 スポーツ鬼ごっこ3級ライセンス講習会
- 25日 会派質問読み合わせ
- 26日 インバウンドについて講演会
- 27日 会派団会議  
NPO法人Kid's Work 理事会
- 28日 連合福岡青年委員会とのワークショップ  
(福岡市)  
民主党大のため上京

## 3月

- 1日 民主党大会
- 2日 北九州市議会3月定例会開会
- 3日 市議会本会議
- 4日 市議会本会議 一般質問
- 5日 市議会本会議
- 6日 市議会常任委員会  
大島九州男参議院内閣委員長就任を祝う会
- 7日 ボーリング大会  
党県連常任委員会  
八幡西区まちづくり大発表
- 9日 市議会常任委員会  
八幡西区議員協議会
- 10日 市議会
- 11日 市議会最終日
- 12日 ドットJP議員交流会
- 14日 党総支部常任幹事会



# 一般質問

## やさしい日本語について

「やさしい日本語」というのをご存知でしょうか？

阪神淡路大震災で被災した外国人は、緊急速報などのニュースが飛び交っていた中、言葉の壁にぶつかり、どう対応してよいか分からず、避難することなく壊れかけた自宅に留まったという人も居たとのことです。

緊急時には多くの情報が発信されますが、その多くが日本語で、外国語には対応していません。緊急時には英語や中国語、ハングルなどに翻訳する時間も人材も確保することが困難だという事が現実問題としてあります。

そこで緊急時に外国人にも伝えることのできる「やさしい日本語」の研究が青森県の弘前大学を中心に行われています。

例えば“避難してください”は“逃げてください”

“余震に注意してください”は“後から来る地震に気を付けてください”

などと表記します。また、「デマ」や「ライフライン」などのカタカナ言葉は伝わりにくいので使用を避ける、といった研究がされています。

「やさしい日本語」は、日本に住んで概ね1年程度の外国人に、小学校2～3年程度の読み書きが難しい言葉や絵を用いて表現することで、日本語の理解が難しいとされる外国人にも最低限の情報を伝える事ができるものです。すべての

国の言葉に翻訳することが困難な中で、有効な手段として国内で広がりつつあります。

私はこの取り組みを知り、やさしい日本語の有効な範囲が外国人だけでなく、例えば小学校低学年であったり、高齢者、知的や言語に障害がある人などにも有効であるのではと考えました。実際調べる中で、高齢者や障害のある人向けにこのやさしい日本語を活用した取り組みを行っている自治体も多く、本市でも導入を進めるように要望しました。

### お知らせを聞く

#### 【気象庁からの お知らせ】

特別警報：あなたが非常に危ないときに知らせます。

#### ★特別警報を聞いたとき

- 避難所（逃げる ところ）に逃げて ください。
- 逃げる ことが 難しいとき、  
家の 中の 安全な ところに いて ください。



あなたの 体を守って ください！  
いちばん 安全な ところに いて ください！！

※資料 大阪府ホームページ「やさしい日本語(にほんご)を使った防災(ぼうさい)のおしらせ」より

## 若者を引きこもりにさせないための取り組みについて

国内の引きこもり者数は69万6千人(内閣府調査)に上るとされ、北九州市内では約5000人がその状態にあるとされています。

平成26年9月の一般質問の際には、本市に相談に来ている若者達が再び社会に復帰していくための取り組みとして、行政とNPOが協働して行っている「ゆるキャラプロジェクト」を紹介し、今後の取り組み強化を訴えました。ところが、その後さらに調査をすすめていくと、実際に相談に来ている、または相談に来ることのできる人は全体のごく一部で、水面下で市が把握しきれていない引きこもりの人がどのくらいなのか不明である、という事実にあき当たりました。

高知県では、県と県の教育委員会とが、中学・高校を卒業して進路が未確定な人や、中退者などの情報を把握し共有する仕組みが構築されています。いわゆる訪問してその確認を行う“アウトリーチ”を行い、社会との関係が途絶してしまわないような取り組みを行っています。

引きこもりが長期化した場合、再び社会に復帰するためには本来であれば学校などで経験する様々な体験を短期間のうちに積み重ねなければなりません。また、社会復帰して働く場合、中退という立場でも安定した雇用がされるように、引きこもり状態を長期化させない取り組みが重要だとされています。

この引きこもりが長期化した場合、例えば親から生活の面

倒を見てもらったまま40代、50代を迎え、その後親の病気や死別などで生活が厳しくなり生活困窮になると、引きこもり状態の人は再び社会の表に出てくることとなります。

その時に社会との関わり方に戸惑い、社会復帰できなければ、様々な問題が発生します。行政としては、生活保護や追い詰められた人が罪を犯すことがないように、社会不安や行政負担が増大する前に先んじて手を打つ、というのが高知県の考え方です。

何より、人ひとりの人生を引きこもったまままで終わってほしくない、というのは私も同感です。

現在の北九州市は、相談に来た人に対しては自立へ向けての支援を行うのですが、真に支援を必要としているにも関わらず相談に来ることができない、もしくはどこに相談に行ったらいいかわからない人たちに対しては手が出せていない、というのが現状です。

このため、高知県などが行っているアウトリーチの手法を研究し、取り入れるよう要望しました。

※アウトリーチとは…援助が必要であるにもかかわらず、自発的に申し出をしない人々に対して、公共機関などが積極的に働きかけて支援の実現をめざすこと。





## 応援団活動支援のお願い

皆様へ

大久保むが応援団では、大久保むがの活動支援のため、応援会費(個人寄付)のご協力をお願い致しております。

ご協力を賜れる方は、下記お振込口座まで、お手続きくだされば幸いです。今後とも、ご支援・ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

### 活動支援会費(個人寄付) 会費: 1口 1,000円~

ゆうちょ銀行  
記号: 17410 口座番号: 83659011  
名前: オオクボムガオウエンダン

【他金融機関からお振り込みの場合】  
店名: 七四八(ナナヨンハチ) 店番: 748  
種目: 普通預金 口座番号: 8365901

\*政治資金規正法により政治家個人は企業・団体からカンパ(寄付)を受けることができません。ご協力頂ける場合は「個人としての寄付」をお願いします。  
\*1年間1万円をこえる金額につきましては所定の手続きにより、確定申告の際に所得控除を受ける事ができます。

# 「青政塾」本年度も開講!!

**応募資格** 18歳以上であること  
**受講料** 1万円(党員・サポーターと学生は5千円)  
※初回の講義の際に現金でお支払い頂きます  
※第1回集中講義の宿泊費、飲食費等を含んでいます

定員  
**25名**  
程度

**応募方法** 所定の応募用紙の提出が必要です。応募用紙は民主党福岡県連ホームページ(<http://minsyuto.jp/>)からダウンロードもしくは、下記の連絡先にご連絡をお願いします。応募用紙を送付させていただきます。

記入された書類の送付先

【FAX】092-632-6556 もしくは、  
【郵送】〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代4丁目29-50エルビービル3F  
「民主党福岡県連総支部連合会政治スクール事務局」  
まで送付いただきますようお願いいたします。

<締め切り> **4月20日(月)** 当日消印有効

**選考方法** 事務局にて書類選考を行います ※結果は郵送にてお知らせします

### 平成27年度 開催日程

第1回 **5月5日** 午後~、6日午前  
施設での一泊研修です。  
第2回 **6月7日** 第3回 **7月5日** 第4回 **8月2日** 第5回 **9月6日**

## 民主党福岡県連政治スクール

様々な視点から「政治とは」を考え、地域で活躍する人材の育成を目指す民主党福岡県連の青年政治塾が本年も開講します!

若いだけが青年じゃない。年齢性別は問いません。青雲の志を持つあなたこそが青年です。

日頃テレビで見かけるあの政治家、はたまた地域で活躍する地方議員から、さらには最新の情報や研究を行う大学教授から、本年も強力な講師陣を擁して、あなたのご参加をお待ちしています!!

### 講師陣

※講師は予定です。状況により変わることがあります。



民主党代表  
衆議院議員  
元副総理  
**岡田 克也**



民主党政調会長  
衆議院議員  
元環境大臣  
**細野 豪志**



衆議院議員  
元厚生労働大臣  
**長妻 昭**



衆議院議員  
元国土交通大臣  
**馬淵 澄夫**



衆議院議員  
元内閣総理大臣  
**野田 佳彦**



衆議院議員  
前民主党青年委員長  
**泉 健太**

### ●連絡先●

#### 民主党福岡県連総支部連合会

住所: 〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代4丁目29-50 エルビービル3F  
電話: 092-632-0964

**民主党 福岡県総支部連合会** [www.minsyuto.jp](http://www.minsyuto.jp)

## 北九州市議会議員 大久保むがプロフィール

昭和63年枝光小学校卒業。平成3年枝光北中学校卒業。平成6年福岡県立北筑高等学校卒業。平成10年九州国際大学国際商学部卒業後、平成12年から元衆議院議員・北橋健治氏の秘書に。その後、さらなる政治の勉強をするため、平成18年北九州市立大学・法学研究科に入学、政策科学を学ぶ。勉学のかたわら、参議院議員・大久保勉氏の秘書を平成19年まで務める。平成20年3月、北九州市立大学・法学研究科を卒業。同時にヘルパー 2級取得。平成21年北九州市議会議員に初当選、総務財政委員会に所属、民主党福岡県第9区総支部常任幹事、NPO法人「KID's work」理事。



### 大久保むが事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松2-9-2 Tel 093-863-5530 Fax 093-863-5531  
<http://www.mugamuga.net/> E-mail [yahatanishi@mugamuga.net](mailto:yahatanishi@mugamuga.net)